

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第11回会議 議事録

会議日	令和6年10月22日	会議時間	18:00	～	18:50
出席者	合計 19 名 (うち委員 15名、事務局 4名)				

- | | |
|----|---|
| 案件 | (1) 諮問書の交付
(2) 耐力度調査の結果について
(3) 国庫補助申請メニューの変更について
(4) 基本・実施設計業務について
(5) 今後のスケジュールについて |
|----|---|

議 事

【開会】

[事務局]/開会のあいさつ。

【委嘱状交付】

[小野教育長]/今年度の新任委員に対し、教育長より委嘱状を交付した。

【(1) 諮問書の交付】

[小野教育長]/答申書及び技術提案書審査委員の推薦依頼書を読み上げ、委員長に手渡しを行った。

[小野教育長]/挨拶

「昨年度は皆様に基本構想案について諮問し、内容をご検討いただきました。その後、令和6年5月に基本構想として策定いたしました。今年度は、国庫補助認定のために必要となる耐力度調査を実施し、今般、国庫補助申請の対象となる調査結果が得られ、県担当課での審査が完了したことから、10月11日に設計業務を公告したところです。今回の設計業務は総合評価落札方式での入札となり、その審査委員会へ、検討委員会から代表して2名の方を選出いただくよう依頼いたしました。

落札者決定後は、基本設計及び実施設計の内容検討にあたり、より良い教育環境の実現のために必要な事項について諮問させていただきますので、活発な御議論を賜りますよう、よろしく申し上げます。」

[委員長]/挨拶

「今年度はゆっくりめのスタートとなりましたが、またここから皆様と新しい小学校を考えることができるということで、未来に向けて胸をふるわせているところです。いろいろと問題も起こってくるかと思いますが、皆様のお力を借りながら、また議論を進めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。」

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第11回会議 議事録

【(2) 耐力度調査の結果について】

[事務局]/資料1の説明

委員から質問等はなし。

【(3) 国庫補助申請メニューの変更について】

[事務局]/資料2の説明

委員から質問等はなし。

【(4) 基本・実施設計業務について】

[事務局]/資料3、4、5の説明

[委員]

(3) 入札参加条件に記載のある技術者がいる設計事務所は、県内に何社あるのか調査しましたか。

[事務局]

具体的な数は調査していませんが、相当数該当するものと考えております。一級建築士3名が絶対条件となっており、主任担当技術者のうち、電気及び機械担当については協力事務所を選定することが可能となっております。

[委員]

電気設備と機械設備は自社職員でなくてもよいということですか。

[事務局]

こちらの提示した資格要件等を有していれば、協力事務所として他社の協力を求めることが可能となっております。

[委員]

今回の設計業務は構造物全体を意味していると思うが、正面玄関の位置によっては道路の計画や、野辺地小学校の土地は高低差がありますので、それらに関しての検討も入っていますか。

[事務局]

今回の設計では外構の部分に敷地全体の計画が入っております。

[委員]

総合評価落札方式について、技術評価点と価格評価点の総合評価とありますが、それらの按分はどのようなになっていますか。

[事務局]

資料4の9、10ページをご覧ください。技術評価点は60点満点となっており、これは審査委員会で各委員が100点満点で採点し、集計したものの割合を60点にかけて計算する形となります。

価格評価点については60点に入札価格と町で予定している予定価格の割合かけて計算した点数となります。今回の業務は最低制限価格制度の対象になっています。これは、あまりに低い価格で落札したものの、その履行が担保されないといった事態を防ぐため、価格の最低ラインを設定するものです。

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第11回会議 議事録

これがおおむね70%程度となり、満点で計算すると技術評価3:価格評価1の割合になります。

今回の公告は国土交通省から発行されているガイドラインをベースにしており、そのなかで提示されている参考の割合となります。

[委員]

野辺地町は財政状況が苦しい中なので、補助事業の見直しにより補助額が増えた点については評価できるとおもいますが、この価格評価の割合が少ないのが気になりました。

この方式で決定という形になりますか。また、これについては議会への報告はおこなっていますか。

[事務局]

今回はこの内容で10/11に公告を行っております。また、9/27に本日と同様の内容について議会の特別委員会で報告を行っております。

【審査委員の選出】

[委員長]

決め方としては、月並ではございますがまずは立候補の形で、ぜひという方はいらっしゃいますでしょうか。

→自薦者なし

[委員長]

立候補の方がいらっしゃらないようですので、昨年度全10回の会議の中で皆様と数多くのグループワークを行い、検討をしてみました。それらを踏まえ、ぜひこの方にやっていただけたらどうかな、という推薦の形でどなたかいらっしゃいますでしょうか。

→推薦者なし

[委員長]

事務局のほうでぜひこの方をお願いしたいという案はございますか。

[事務局]

事務局案として提示させていただきますと、まずは検討委員会の委員長ということでA委員と、昨年度見ていた中で、皆さん熱心にやっていただいたんですが、その中でもB委員をお願いしたいなと考えておりましたがいかがでしょうか。

[B委員]

わかりました。お受けいたします。

[委員長]

B委員もお受けするということなので、私もお受けいたしたいと思います。

皆様、B委員に拍手をお願いいたします。

→全員拍手により承認

【(5)今後のスケジュールについて】

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第11回会議 議事録

[事務局]/資料 6、7 の説明

[委員]

適宜、議会に対しての報告もよろしくお願いします。

【閉会】

[事務局]/閉会の挨拶。次回の検討委員会の開催は設計業者決定後、12月初週を予定。